

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年8月29日 (2013.8.29)

【公開番号】特開2013-39210(P2013-39210A)

【公開日】平成25年2月28日 (2013.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-010

【出願番号】特願2011-177556(P2011-177556)

【国際特許分類】

D 0 6 F 25/00 (2006.01)

D 0 6 F 33/02 (2006.01)

D 0 6 F 39/12 (2006.01)

【F I】

D 0 6 F 25/00 A

D 0 6 F 33/02 F

D 0 6 F 33/02 Z

D 0 6 F 39/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月17日 (2013.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、
前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、
前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、
前記外槽に給水する給水手段と、を備えるドラム式洗濯機において、
前記外槽内の上部には、前記外槽と前記内槽の側面との間に、前記給水手段から供給された洗浄水を、洗浄水供給配管を介して前記内槽の外周面に散水する散水口を有する水路部材が設けられていることを特徴とするドラム式洗濯機。

【請求項 2】

前記洗浄水供給配管に分岐して接続される水抜き配管を備え、
前記洗浄水供給配管と前記水抜き配管とが鉛直方向において上下に位置していることを特徴とする請求項 1 に記載のドラム式洗濯機。

【請求項 3】

前記水抜き配管が接続される出口の水抜き孔の断面積は、前記散水口の合計断面積の 1 割以上に設定されることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載のドラム式洗濯機。

【請求項 4】

前記洗浄水供給配管と前記水抜き配管との分岐部は、前記給水手段の近傍に位置していることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載のドラム式洗濯機。

【請求項 5】

筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、
前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、
前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、
前記外槽に給水する給水手段と、を備えるドラム式洗濯機において、
前記外槽は、外槽本体と外槽カバーを有し、

前記給水手段から供給された洗浄水を、洗浄水供給配管を介して、前記外槽カバーに設けられた水路部材に供給し、

前記水路部材は、前記内槽の外周面に散水する散水口を有することを特徴とするドラム式洗濯機。

【請求項 6】

前記給水手段は、前記洗浄水供給配管に接続される専用の槽洗浄給水電磁弁を備えることを特徴とする請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載のドラム式洗濯機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、前記外槽に給水する給水手段と、を備えるドラム式洗濯機において、前記外槽内の上部には、前記外槽と前記内槽の側面との間に、前記給水手段から供給された洗浄水を、洗浄水供給配管を介して前記内槽の外周面に散水する散水口を有する水路部材が設けられていることを特徴とする。